

# 猿新聞

編集・発行  
山村 準  
tel:0595-63-1725  
Email  
jyun.y@asint.jp

## 集落で飼う モンキードッグ

MDC 恒例の研修会を、滋賀県日野町奥之池を訪れ開催しております。日野町有害鳥獣被害対策協議会では、同地区を総合的な「サル対策モデル地区」として指導しているそうです。

現在実践されている地域犬の運用状況や、バッファゾーン設置や不要果樹伐採などにまつわる苦労話を聞かせていただきました。  
滋賀県日野町は、地域ぐるみでモンキードッグを飼育し活躍している全国的にも珍しい地域です。



日野町奥之池地区は、周囲を山で囲まれ、戸数23戸の狭小な集落です。ここ、奥之池も中山間地の例に漏れず、十数年来獣害に悩まされてきた

そうです。  
日野町有害鳥獣被害対策協議会では、集落の実態に応じた対策が必要という観点から、同地区を獣害支援隊によるバッファ

ゾーン設置と合わせた総合的なサル対策モデル地区として指導しています。

講演で「防護柵の設置が獣害対策の終わりではなく始まりである。」と話されていたことが、印象に残っています。  
(写真上：研修会風景)



モンキードッグ導入。

モンキードッグには雑種のメスが最適で、しかも子犬から訓練するのが最もよい方法だそうです。

奥之池地区では譲渡犬を、010年11月～011年4月スクールで訓練。011年4月認定され、現在に至っています。訓練経費は日野町有害鳥獣被害対策協議会・日常経費（エサ代・予防注射・避妊手術代など）は、集落負担。（年間約10万円）

飼育者一人を決め、集落全員の犬として集落の諸行事への参加、散歩などを行っています。

奥之池では、モンキードッグは対策メニューの一つと考えており、複数の対策を長期的に行うことが大事だといわれています。

（写真：地域犬「ハナ子」と飼い主さん）

不要果樹の伐採と秋鋤の徹底。

不要果樹は、集落内に28本（柿22本、栗5本、スモモ1本）ありました。が、所有者の協力のもと全て伐採を完了しています。また、野獣を誘き寄せる源となるレンゲ栽培をやめ、稲の収穫後秋鋤の徹底につとめています。

### 大規模緩衝帯設置。

奥之池地区では、集落全体を巡る延面積4畧の緩衝帯を設置し、後々の管理対策を踏まえ地権者の了解を得ながら地域共有の公園化をめざしています。

竹林伐採跡の管理には、徐竹剤注入が簡単で効果的と話されていました。

（徐竹剤は市販されている。）

## 矢川でサル被害

矢川でサルの被害が出たのは久しぶりです。

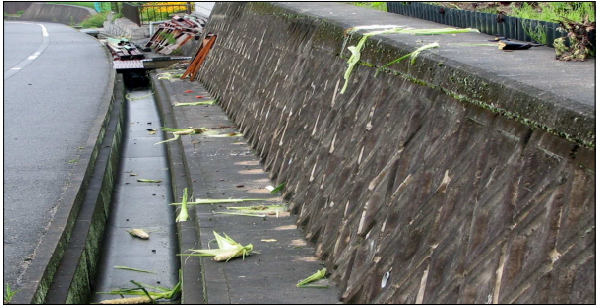
ここ3年ほどはMDのお陰でハナレザルをたまに見かける程度で、被害らしい被害はなく穏便だったのですが、7月5日早朝、遂にきました！

B3受信。

モ、トマト、カボチャなど、全ての夏野菜を荒らしています。Ⅱ（写真）

早朝にもかかわらず畠山さん（団十郎）が駆けつけてくれました。

収穫直前にやられるのでは、金銭面での損害以上に、精神的な打撃の方が大きく、生産意欲の



減退につながります。

都会の孫達に食べさせようと努力した気持ちに折れてしまい、「へえ、もう年だし、スーパで買った方が安上がりや。野菜作りやめて、木でも植えるか。」となってしまう。

対策としては、電気柵や猿害防止柵が有効なのではないかと、設置には費用や手間が掛かり、オイ、ソレとは出来ません。

油断大敵！

矢川では、サルの出没が遠のいていたので油断していたように思います。こまめに畑に行くことを心がけましょう。

「自分の畑は自分で守る」という基本を忘れてはなりません。

チョット早いかな…の時期に収穫しましょう。

明日、とうとうと思っていたのに…、という被害事例が多い。

## イノシシに注意

稲の出穂時期になり、山に住むイノシシなども田畑に来て活動する季節になりました。

昨年被害があった圃場は特に注意して下さい。

## サルの出没状況

名張A・B群

A群  
長瀬には、青山の群れが時々入り込んで被害を出しています。

指南員さんがレメトリーで確認し追いついてくれています。

B群  
B群は、群の構成を維持しながら広範囲に広がり遊動しており、群の位置の特定は困難になっています。

それに、A群エリアに侵入し、ブドウ園を荒らすようなこともあるらしいです。

### 指南員報告

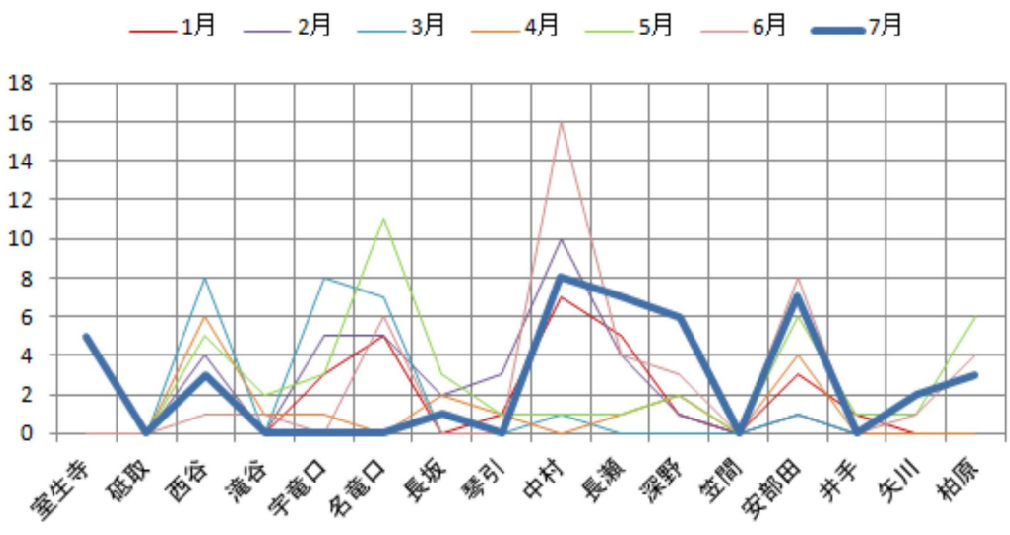
7月のサルの動向  
A群は青蓮寺湖での約1ヶ月間滞在から比奈知湖へ移動し始めたようである。比奈知湖周辺で2～3日居るかと思えば、青蓮寺湖周辺へ戻り1～2日滞在という状況。その移動途中の集落では被害報告が多い。

B群は相変わらず1日の移動距離が3kmから5kmと長い日があり、電波を受けても、所在の特定できない日がある。

暑さを避けて、日中は山中居るようである。

先月のように集落に出没の日が少なく農作物の被害の報告も少ない。

## 名張B群移動グラフ



## 名張A群移動グラフ

